■資料 17 :「自転車の路肩走行指導強化」の実現に向けたスケジュール

年	平成 18 年				平成 19 年				
月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
段階	準備・調整段階			合意形成・検討段階				実験・評価段階	
協議会及び幹事会			幹事会① 11/29		協議会① 1/10	幹事会② 2/21	協議会② 3/10 頃		協議会③ ５月末
事務局 国土交通省金沢河川国道事務所交通対策課	■現状と課題の整理 ・馬場小学校地区からの要望 ・自転車の法律上の位置づけ ・交通量の変化、歩道幅員の状況 ・都市計画線、景観上の位置づけ ・国内外の事例整理 ・地元要望への対策実施に向けた課題抽出 ■県警（関係機関）との事前協議・調整 ■協働体制づくり ・メンバー選定、依頼、組織立ち上げ ■自転車・自動車の法的ルールの整理 ・道路交通法による規定や罰則の整理など		■幹事会・協議会の開催 ・目的の明確化 ・現状と課題の再確認 ・対策の検討、国内外の事例把握 ・スケジュールの確認 ・関係機関との調整 ■路肩走行の徹底に向けたルールの検討・プレ実験の実施 ・自転車及び自動車（バス）の走行時の留意点整理など ■広報・ＰＲの検討 ・各種メディア等との連携を検討		事前アンケート （1/22～2/5） ■幹事会・協議会の開催 ・社会実験実施に向けた内容の検討…等 ■路肩走行指導強化に向けた具体的検討 ・全体整備計画の立案･･･等 ■効果的な広報・ＰＲ手法の検討 ・ＨＰや新聞等の各種メディア、チラシの配布等によるＰＲの検討、実施･･･等 ■社会実験の実施に向けた準備 ・事前アンケート調査の実施及び分析 ・関係機関との調整･･･等	路面標示・看板設置 （2/5～3/18）		社会実験【3/19(月)～5 月中を目処】 事後アンケート （4/23～5/11） ■社会実験の実施 ・3/19(月)～入学式までは街頭指導なし ・入学式～4/27(金)までは街頭指導を実施 ・事後アンケートの実施及び分析 →4/23～5/11 に実施（継続可否・意識変化） ・実験の管理（内容の柔軟な見直し） ・実験結果の評価 →有効性の検証、交通への影響把握 ・実験結果の公表 →ＨＰや新聞等の各種メディアとの連携	実験の継続実施の可否判断
地域住民 各種団体			■幹事会・協議会への参画 ■現状の把握 ■地域交通安全活動の継続的な実施		■事前アンケートへの協力	継続的な参画・協働		■社会実験への参加 ■アンケート等への協力 ■実験状況の監視 ■警察と地域住民との協働による街頭指導 ・ルールの遵守に向けた取り組み	
広報・ＰＲ					■ＨＰや新聞等の各種メディア、チラシ配布等による広報・ＰＲの実施 ■周辺住民や児童・生徒への周知 ■事前アンケートによる周知、交通安全意識の啓発				
備考・その他	※現況の把握、地元要望に対する交通安全対策の手法の検討など				※広報・ＰＲについては、協議の進捗等に応じて随時検討。	※事前アンケート調査は、馬場・森山校下町会連合会の全世帯、高校生（星稜・桜丘・県工・遊学館の１～２年生全員）、バス事業者を対象に実施予定。	※路面整備（路肩走行指導強化帯の設置）や看板設置などの作業は、２月５日～３月１８日までの完了を目標に実施予定。	※街頭指導については、春の交通安全運動にあわせて実施予定。	※実施・継続・中止の判断については、交通安全の確保や周辺交通への影響、アンケート結果等を総合的に検討する必要がある。

平成 19 年 1 月現在